

弘大出身・本県在住の漫画家 もぐすさん作

弘前大学出身で、県内で創作活動を続ける漫画家「もぐす」さんのデビュー作「恋と呼ぶには気持ち悪い」（略称は「恋きも」）＝一迅社＝のテレビアニメが、16日夜25時56分（17日午前1時56分）から青森放送（RAB）で毎週放映されることが決まった。もぐすさんは本紙のメール取材に対し「原作者として（アニメを）楽しんでいただけたらうれしく思います」とコメントした。

同作は、女癖の悪いエリート社会人「亮」が、オタクの女子高生「一花」に狂信的な恋をする物語。ウェブ漫画誌「comic POOL」で、4月2日まで連載していた。単行本は電子書籍を含め累計120万部を突破している。

アニメの放映は、3月からネットやテレビで始まった。県内での放映が決まったことに対し、もぐすさんは「地元の青森で放送していただけたとは思っていなかった

「恋きも」アニメ 県内放映



アニメ「恋と呼ぶには気持ち悪い」の 프로모ーション画像 ©もぐす・一迅社 / 恋きも製作委員会

17日午前1時56分から

ので驚きました。（ヒロインの一花の学校生活・行事の描写は、自分の学生時代を思い出しながら描いた部分もあるので、青森の方には共感していただける所があるかもしれません」とコメントを寄せた。（高田春菜）

東奥日報 2021年4月9日(金) 24面

※この記事は東奥日報社の提供です。

※この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。